

平成18年11月24日

報道機関各位

東北大学大学院工学研究科

## 第53回海岸工学講演会，第一回海岸工学論文賞の受賞について

時下ますますご清祥の段、お喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、平成18年11月15日から17日に開催された土木学会第53回海岸工学講演会において、工学研究科土木工学専攻（災害制御研究センター津波工学研究室）修士1年の大家隆行らが発表した下記の論文が、「第一回海岸工学論文賞」を受賞しましたのでお知らせいたします。

本論文賞は、海岸工学論文集に掲載され、かつ海岸工学講演会において講演を行った論文のうち、海岸工学における学術、技術の進歩発展に寄与し、独創性および将来性に富むものと認められるものに授与されます。

### 【受賞した論文】

大家隆行、越村俊一、柳澤英明、今村文彦：2004年インド洋大津波によるバンダ・アチェ市街地の津波氾濫解析と被害評価、海岸工学論文集、第53巻, pp.221-225, 2006

### 【受賞者】

大家隆行 東北大学大学院工学研究科博士前期課程1年

越村俊一 東北大学大学院工学研究科 災害制御研究センター 助教授

柳澤英明 東北大学大学院工学研究科博士後期課程2年

今村文彦 東北大学大学院工学研究科 災害制御研究センター 教授

問い合わせ先

東北大学大学院工学研究科 災害制御研究センター

津波工学研究室（電話 022-795-7515）

教授 今村文彦 (imamura@tsunami2.civil.tohoku.ac.jp)

<http://www.tsunami.civil.tohoku.ac.jp>